

健康 安全

一般健康診査スタート 中地区保健センターも開設

老人保健法に基づく「老人健康制度」が五八年二月からスタートし、健康診査、健人が受診しました。

① 胃がん検診 対象者：四十歳以上 受診者：一万四千五百五十五人、合計で四万五千五百人となりました。

② 婦人健康診査 対象者：二十歳以上の婦人 受診者：一万八千八百人、合計で三万七千八百人。



「健康診査を受けましょう」1歳半児検診

公害を監視 大気汚染横ばい

工場、事業所での大気汚染特定物質の取り扱い、貯蔵、製造状況の調査を行うなど事故防止を図りました。

このほか、公害調査委員原子力発電所の建設計画に合わせた一般住宅以外の建築物は、建築申請の段階でチェックを

新大前駅が完成 市民サービス

大気汚染の常時監視を引き続き実施。汚染は横ばいという結果となりました。

中野小屋連絡所を新築

五十六年十一月から始められた中野小屋連絡所の改築工事が完了し、昨月三十日オープンしました。

自治会活動を援助

自治会活動の拠点となる集束の達成率は七・六％の子

市政懇談会が大盛況

「人と人とのふれ合い」に参加者は二百人、民参加のまちづくりに支え

ラポホテル条例

「郊外から市中心へ」と進出浜地区の住宅を航空機騒音に

消防 出張所

「三分救急、五分消防」を目指し、東宮野小学校隣に

消費者の苦情47件

消費生活センターに寄せられた苦情、相談は、二月末現在

北都コミセン利用者 9万人

本年度四月一日オープンした北都総合コミュニティセン

'83新潟博を開く

「新潟博の新しい飛躍と可能性を求めて」をテーマとし、

新幹線の影響を調査 影響を調査 影響を調査

勤労者に住宅資金貸付

中小企業金融対策として、七件、二十七億六千四百六十

市民サービス

四月八日から 越後線「新潟大前駅」が

自治会活動を援助

自治会活動の拠点となる集束の達成率は七・六％の子

中小企業

恒例の「新潟まつり」は、八月七・八・九日に日曜変更

中小企業金融対策として、七件、二十七億六千四百六十

市民サービス

四月八日から 越後線「新潟大前駅」が

自治会活動を援助

自治会活動の拠点となる集束の達成率は七・六％の子

市民サービス

四月八日から 越後線「新潟大前駅」が